

当キャンペーンにより支援できる開発事業

バングラデシュ 361 万円

安全な水の確保事業（栄養改善）

水は命ですが、バングラデシュでは安全な水を飲めない人が多くいます。特に井戸水のヒ素汚染が深刻で、被害人口は現在 3000~4000 万人、被害は拡大しています。ヒ素汚染の水を飲んだり、料理に使ったりし続けると、病気になり命を落とす危険があります。そこで、住民への啓発とともに安全な飲料水確保のためヒ素ろ過装置の設置、浄水器の設置、雨水集積装置設置を行います。



- 例えば、 20,000 円 …15 世帯用ヒ素ろ過装置1基設置
360 円 …1 世帯用簡易浄水フィルタ1基設置

ウガンダ 298 万円

小学校の教室増設・井戸の建設・修理

ワキソ県ナッケデ区ピース小学校教室増設とカブンバ区で井戸修理、ルグジ区で井戸建設に使われます。小学校は、現在木の下で勉強している 6-7 年生のために 2 教室増築します。カブンバでは壊れたまま資金不足で放置されている井戸を修理し、ルグジ区で井戸がない 2 カ村に井戸を建設します。住民が飲用に使用する泉は水質が汚染され、赤痢、腸チフス、寄生虫症などの原因になっています。



ベナン

幼稚園運営

2006 年 10 月に HFW の事業地に開園した幼稚園の運営を支えます。3~5 歳の子どもたち 90 名が、フランス語の会話・読み書きや衛生管理について学んでいます。農村部での幼児教はベナンではまだ画期的なこと。農村のニーズを考慮したカリキュラムを HFW が独自に創り、地域住民と共に運営をしています。



ブルキナファソ

収入創出活動

活動地域の 2 カ村で、収入創出を目的とした住民組織の活動を支援します。ワムテング村では、住民組織が生活必需品を販売する小さな商店をオープン。すでに昨年、脱穀製粉機の事業を共に行い実績を上げている住民組織と HFW が半分ずつ出資して行う事業です。HFW は主に店舗の建設を支援します。ゴムトアガ村では、せっけん作りを行っている住民組織を支援。固形の石鹼に加え、都市部で好まれる液体せっけんの製造技術の研修を行います。